

東海ゴム従業員が親水イベントにボランティア参加 ～小牧市の「大山川生き物探し」で支援活動～

東海ゴム工業株式会社（本社：愛知県小牧市、代表取締役社長：西村義明）は、8月3日（日）に小牧市総合公園「市民四季の森」で開かれた親水イベント「大山川生き物探し」で、当社従業員がボランティアスタッフとして参加しましたので、お知らせいたします。



児童が安全に川に入れるように除草する当社従業員



採集のコツを児童に伝授する当社従業員（左手前）

本社・小牧製作所の西側を流れる大山川は、小牧市に水源がある唯一の自然の河川であり、美しい水辺空間として市民に親しまれています。「大山川生き物探し」は、大山川の源流に近い「市民四季の森」で、水中に生息する生物の採取や観察に取り組む夏休み体験企画で、小牧市など県内各地から小学4～6年生の児童とその保護者の計40組80名が参加しました。

小牧在勤の当社従業員9名は、大山川の美化に取り組むボランティアグループ「大山川を愛する市民の会」と共同で、イベントの開催準備や運営補助に取り組みました。時折小雨の降るあいにくの天候でしたが、事前の草取りや生物採集用具の準備のほか、水中の魚や虫などを網ですくう手助けをしたり、足が滑らないように呼びかけたりして、児童が安全に楽しめるための支援活動に汗を流しました。

イベントに参加した児童も、2人一組になって水中のメダカやオタマジャクシ、ザリガニなどをバケツに集め、水辺の生物との触れ合いを満喫していた様子で、ボランティア参加の当社従業員は「大山川の自然に触れ、夏休みの楽しい思い出にさせていただければうれしいです」と話していました。

当社は、地域社会から信頼される企業でありたいとの思いから、社会貢献活動に積極的に取り組んでおります。当社が将来にわたって皆様に愛される存在であり続けるため、今後もこうした取り組みを推進してまいります。